

平成 30 年 7 月 19 日
福 井 大 学

2021 年度（平成 33 年度）福井大学入学者選抜の見直しに係る予告について

本学は、文部科学省からの「大学入学共通テスト実施方針」、平成 29 年 7 月 13 日付け「平成 33 年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告について（通知）」を踏まえ、志願者の「学力の 3 要素」をより多面的・総合的に評価するため、下記のとおり、2021 年度（平成 33 年度）入学者選抜方法等の変更方針をお知らせします。

なお、詳細な入学者選抜に係る実施内容については、決定次第、段階的にホームページで公表する予定です。

記

1. 大学入学共通テスト

- (1) 「一般選抜」においては、高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を判定し、大学教育を受けるために必要な能力について把握することを目的として、原則 5 教科 7 科目を課す。

(2) 英語認定試験

大学入学共通テスト（以下「新テスト」という）の枠組みにおける 5 教科 7 科目の位置づけとして、英語認定試験を「一般選抜」の全受験生に課す。また、新テストの枠組みの中で、英語を課す「総合型選抜」及び「学校推薦型選抜」においても、英語認定試験を全受験生に課す。

なお、2023 年度(平成 35 年度)までは、センターの新テストにおいて実施される英語試験を併せて課すこととし、それらの結果を入学者選抜に活用する。

(3) 記述式問題の活用

「新テスト」の枠組みにおける 5 教科 7 科目を課す原則の下、記述式問題を含む「国語」及び「数学」を「一般選抜」の全受験生に課すこととする。

また、「新テスト」の枠組みの中で記述式問題を含む「国語」又は「数学」、若しくはその両方を課す「総合型選抜」及び「学校推薦型選抜」においても全受験生に課すこととする。

2. 調査書等の出願書類の活用

受験生の「知識・技能」のほか、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に評価するため、以下のとおり取り扱う。

- (1) 「一般選抜」において、全学部で調査書等の資料を活用する。また、教育学部及び国際地域学部で「本人の記載する資料」として「志願理由書」の提出を課す。
- (2) 「総合型選抜」においては、教育学部、工学部及び国際地域学部で調査書と併せ「本人の記載する資料」として「志願理由書」及び「自己推薦書」の提出を課す。また、国際地域学部では、「本人の記載する資料」として「志願理由書」及び※「高等学校での取組みと成果に関するレポート」の提出を課す。
- (3) 「学校推薦型選抜」においては、全学部で「調査書」、「推薦書」と併せ「本人の記載する資料」として「志願理由書」の提出を課す。

3. その他

大学入学共通テストの利用教科・科目名等、個別学力検査等の具体的な実施教科・科目、配点、評価する能力及び出題の意図等、並びに調査書等の活用方法の詳細は、検討中のため、決定次第、公表の予定である。

※高等学校での取組みは、大学での学びや社会活動につながる次のようなものとします。

「高校での授業等での取組み」

「大学と連携した事業への参加及び取組み」

「異文化交流及び体験、国際的観点からの取組み」

「関心や興味を持ったテーマに関する自由研究や社会活動の自発的な取組み」

「社会的に評価を得ているその他の活動」